

ここにひまわりを...
広報誌 第84号
ひまわり

社会福祉法人 ひまわり 広報部発行 杵築市 ひまわり 検索
 0978-52-2233 0978-66-5500 http://www.wel-himawari.net

社会福祉法人ひまわり理念
 ・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
 ・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

基本方針
 ・利用者があるがまの姿を受け入れ、見守り、優しく安らぎのある施設にします
 ・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます
 ・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します
 ・社会で通用する接遇を修得し、利用者にも明るく気持ちの良い態度で接します
 ・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます



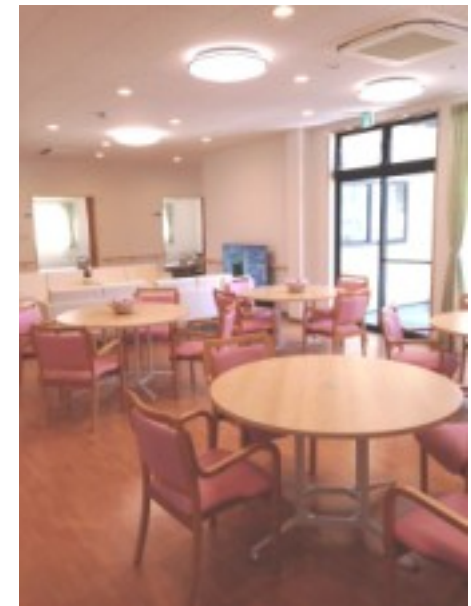
ひまわりハウスオープン

オープンしたばかりの小規模多機能型居宅介護施設ひまわりハウスをご紹介します。

「たとえ介護が必要になったとしても慣れ親しんだ地域で、馴染みの人たちに囲まれて愛着のある我が家で最期まで暮らす。」多くの人が望まれるそんな生活を現実させたいという思いでスタートしたのがひまわりハウスです。

ひまわりハウスにご利用を登録していただく「通い」「宿泊」「訪問」を組み合わせたサービスを受けられます。

従来の居宅介護サービスをより一人ひとりの生活に合わせて対応させ



ていたいただくのがひまわりハウスの大きな特徴です。おひとり暮らしの方へのサポートはもちろん、在宅介護を続けられておられるご家族にも安心と少しのゆとりを持っていただきたい。そんな思いで職員一同張り切っています。

どのサービスも同じ顔ぶれのスタッフが対応いたしますので、日々変化する利用者さんの今までの状態を把握し、臨機応変に対応することができると思っています。

現在6名の方が登録され、家庭的な雰囲気の中ゆったりとした時間を過ごされています。施設長以下8名のスタッフの皆様のご利用をお待ちしています。


社会福祉法人ひまわりフェイスブックページ開設

社会福祉法人ひまわりのフェイスブックページを開設いたしました。

ひまわり各事業所の出来事などをリアルタイムでお知らせしたいと思えます。

ひまわりホームページのトップページからアクセス出来ます。(https://www.facebook.com/kitsukihimawari)

お気軽に「いいね」してお待ちしております。




瑞雲荘

大田地区お接待参加

3月20日に大田地区で行われたお接待に大田地区出身の瑞雲荘利用者様方が参加されました。中には思いがけない地元の方々と利用者様の再会もあり、皆様大変喜ばれていました。今後も地域と利用者様との交流を支援していきたいと思えます。

誕生日会

4月2日に4月生まれの利用者様の誕生日会を行いました。今月は「日舞踊愛好会」の方々がボランティアで踊りや歌を披露してくださり、皆様大変喜ばれていました。「日出舞踊愛好会」の皆様どうもありがとうございました。



相談員日記

今回はロコモティブシンドローム(ロコモ)についてご紹介したいと思います。

2007年に日本整形外科学会にて提唱された運動器症候群のことで運動器の障害(筋肉、骨、関節の衰え)によって要介護の状態や要介護になるリスクの高い状態になることとされており健康寿命の短縮や寝たきりや要介護状態の原因となる要因のひとつにもあげられています。自分がロコモティブシンドロームに該当するか否かのチェックには「片足立ちで靴下をはけない」「家の中でつまづいたり滑ったりする」「階段を登るのに手摺が必要」「横断歩道を青信号で渡りきれない」「15分程続けて歩けない」「2kg程の重い物を持ち帰るのが困難」「家のやや重い仕事が困難」の7つがあり、ひとつでもチェックがつくとロコモである心配があるそうです。当てはまる項目はなかったでしょうか?

また機会があればロコモを予防する為のめじろん元気アップ体操を皆様に紹介したいと思います。

佐藤

毎月10日発行 編集責任者 社会福祉法人ひまわり 高尾毅

編集後記

こんにちは、この場を私的な事に使う事はない事だとは分かっているのですが、あえて書かせて頂きます。宣言します。煙草を止めます。恐らく夏には一切吸わなくなっているでしょう。さて、最近インターネット上の各種掲示板で「打線を組む」のが流行っております。私も少しやってみました。まずは「好きなお菓子(甘い物)で打線を組む」です。行ってみましょう！

1 ショートコーヒ
 ビート(俊足堅守) 2 セカンド 小枝(小技が使えるそつがない) 3 センター バイの実(実だけにはかなりの実力者) 4 ファースト キノコの山(チョコとクッキーの合わせ技でチャンスに強い) 5 サード
 アーモンドブレミア(引退したグリコアーモンドチョコの弟、兄よりも一発がある) 6 レフト
 アルフォート(コーヒ、紅茶のお供、個装されており状況に応じたバッティングが持ち味) 7 ライト
 ビーナッツチョコ(でん六)(ベテランの意外性のある一粒(一振り)に期待) 8 キャッチャーアーモンドグリコ(安定の香ばしさ) 9 ピッチャー
 キアラメルコーン(のらりくらりとかわしながら打ち取るピッチング) 尚、昨シーズンまで5番を打っていたキノコの山の弟であるだけのこの里選手は今シーズンはメジャーへ挑戦しております。続いて「好きなお菓子(しょっぱい物)で打線を組む」です。1 セカンド わさび(名門コイケヤ高校からドラフト1位指名で入団) 2 ショート レフト カラムーチョ(これまたコイケヤ高校出身の名ショート、パンチのあるバッティング) 3 センター ピザポテト(甲子園常連校のカルビー学園から唯一のレギュラー) 4 サード ビー(41歳のベテラン、売っているのを最近見かけない) 5 ライト 羽衣(最近ではインターネットのみの販売らしい) 6 ファースト とんがりコーン(指に付けると怪獣になった気分がするね) 7 レフト ポテロング(後釜をじゃがりこ選手が狙っているがまだまだ譲りません) 8 キャッチャー
 ブルボンチーズおかし(調子が良い時には上にアーモンドが乗ります) 9 ピッチャー 横綱(天狗製菓) (何しろ横綱です安定のピッチング) まあ、禁煙に成功した際にはお菓子の過剰摂取で20kgぐらい余裕で太ると思えます。ではまた来月。

高尾

ひまわりハウス

お花見行事

4月1日、ひまわりハウス開業初日に杵築の城下町にある城山へ花見にでかけました。

城山に着くと目に飛び込んできたのは満開の桜と多くの人でした。お花見にはぴったりの晴天で、大変にぎわっていました。桜と一緒に景色も楽しんでいただくとうと車を少し下に停めて一緒に歩いて上まで歩いて行きました。少し歩くので利用者の皆様からは疲れたという声が出るのかと心配になりましたが、利用者の皆様からは「ほんとキレイー」「すごい景色も美しい桜の花も美しいなあー」とうれしいお声をいただきました。



おやつ作り

家庭的な雰囲気の中、利用者様と職員が一緒になって知恵を出し合い、手芸やおやつ作りを行うのもひまわりハウスの特徴です。早速おやつ作りを行いました。

皆でアンコを丸めて美味しい桜餅が出来上がりました。利用者の皆様からは「アンコ丸めるのうまいもんじゃー」「美味しいなあ」と、とても喜んでいただけている様子でした。今後利用者の方々の要望を聞き、できる限り色々な場所へ行けるように職員一同で外出行事やその他皆様に楽しんでいただく行事を考えていきます。



きじぎの里デイサービス

ひまわりの桜

ひまわり開所時に裏庭に植えられた、日本の桜の木が16年の歳月を経てようやく花見が出来るまでに大きくなり薄桃色の花を満開に咲かせました。

きつきの里デイサービスでは今年、安岐ダムへ花見ドライブに行ったのですが、ドライブに参加されなかつた利用者様も「ここん桜もよう咲いちよるわ。綺麗じゃなーここん職員さんも綺麗じゃけどなーハハ」など冗談を言われながら記念写真を撮影しました。満開に咲き誇った花は数日、私達の目を楽しませてくれた後は、海風を受けてひらひらと花びらを散らしその散りゆく姿もまた、私達の目を楽しませてくれました。



新人職員紹介



川村 利恵
2月からきつきの里デイサービスに勤務しています。利用者様に楽しく過ごして頂けるように頑張ります。よろしくお願いします。



池田 理恵子
3月からきつきの里デイサービスで働いています。福祉の仕事は初めてですが一日も早く覚えて笑顔で頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

三楽園デイサービス

お花見ドライブ

「今年のお花見はどこに行くんかえ？」「早よ行かな満開になるで〜」等と利用

者様の声に後押しされ、予定を早めてお花見ドライブへ出掛けました。今年のお花見先は日町の黒岩公園です、道中に車窓から見える桜も一斉に見頃を迎えており、「わあ〜！綺麗やな〜！」と歓声があがりました。さらに利用者様から昔出掛けたお花見の思い出話や桜を恋愛に例えた話等も飛び交い、話に花が咲いていました。黒岩公園ではゆつくりと散歩や記念撮影をされたりと和やかなひと時を過ごされました。来年もまたお元気な姿と一緒にドライブに出掛けましょう！



花飾りブーム健在!!!

昨年の年明けから始められた花飾りのブームの勢いは未だ留まる事を知らず、毎日のように皆様取り組まれております。

最近では、折り紙だけでなく、利用者様が書かれた漢字や計算問題を再利用（上から綺麗な柄に印刷）し作られています。お孫さんや近所の方にあげる為に作られている方、ご自身のりハビリの為にとお手伝いして下さる方等さまざまですが、女性利用者様だけでなく、

中には男性利用者様も積極的にお手伝いして下さっています。今の時期はお接待の日のおこぼ様にお飾りをしようと準備されている方もいます。また、自宅でも農作業の合間に折られたりと生活の一部になつているようです。「喜んでもらえるのが嬉しいから折るのが楽しみや〜」「これを折りだして指先がよう動くようになったんで」等喜びの声が聞かれ、とても嬉しく思います。折り方等興味のある方はぜひ三楽園に遊びに来てください。お待ちしております。



絵画教室「いちご」高島 栄 作品